

2009 年度 総会議事録

日時：5月17日（日） 10：00～12：00

場所：文京区男女平等センター

担当園：司会（奥住） 記録（澤井）

出席者 計17園 70名（含む、ゲスト：下村区連協会長、傍聴：浅田区議、本駒西保護者）

藍染	○	青柳	○	小日向	○	駒込	○	さしがや	○	しおみ	○
千石	○	千石西	○	たんぽぽ	×	どんぐり	○	久堅	○	本郷	○
本駒込	○	本駒込南	○	向丘	○	目白台	○	水道	○	キッズ白山	○

今回の議題

1. 2008年度活動報告（田良島）
2. 区連協・下村会長挨拶
3. 2009年度活動方針案について（田良島）
4. 2008年度会計報告と2009年度予算案について（澤井）
5. 2009年度父母連運営委員の選出について
6. 各園担当係について
7. キッズソフィア・白山保育園について（内田）
7. 2009年度父母連名簿作成について（奥住）
8. 質疑・応答

話し合いの内容

1. 2008年度活動報告

議案書に沿って、順次報告。（詳細は議案書P4-10他 参照）

・今年度の父母連活動は「わかりやすく」「負担感の少ない」活動を目指した。定例会（7回開催）以外のトピックスとしては、

- ・ キッズソフィア・白山保育園の運営会社へ質問書を送付
- ・ 2月のあり方協議会で緊急待機児童対策について協議
- ・ 文京区立小・中学校将来ビジョン策定検討委員会への委員参加に続いて「文京区基本構想策定協議会」と「地域福祉推進協議会子ども部会」に団体推薦委員を推薦

などがある。さらに父母連行事（ゆかいなコンサート）や父母連ニュースを中心とした広報などで、各担当園のみなさんのご協力をいただいた。

保育のあり方協議会に関連した追加報告（こひなた：楠田）

（資料配布：「緊急待機児童対策の影響調査結果報告」）

- ・ 保育課に確認したところ、今年4/1時点の待機児童数は昨年度の124名から86名に減少した。
- ・ 一方、昨年実施された緊急待機児童対策の影響を各園のご協力を得て調査したところ、「あり方協議」での保育課の説明（保育士4人の増員）通りに必ずしもなっていないのではないかと思われる。例えば増員が予定されていたこひなた保育園では、園全体では職員の増員がなく、5歳児童クラスの担任が2人から1人になってしまった。その他にも、定員を超えて園児を受け入れている園が既に4園あり、副園長がクラス担任を兼任している園も3園あるなど、今後、保育課に対し、保育士の増員や定員超の園運営などについて確認・協議を行っていきたい。

2. 区連協・会長挨拶

・ 保育園の卒園後の子供の生活の場となる育成室は、今年、大塚小学校内に育成室が増設され全部で26室となった。とはいえ、保育園と同様に育成室でも21人の待機児童が存在しており、区連協では増設運動を継続している。

・ 他の自治体では、育成室の大規模化や全児童対策に伴う育成室の廃止等の動きがあり、文京区の育

成室は他の自治体と比較して恵まれていると感じているが、今後も父母連と情報交換していきたい。忙しい中でも、こうして集まることに意味があると考えている。

・父母連も関与した「将来ビジョン」の協議会に私（下村会長）も委員として参加し「児童館」や「育成室」「放課後オアシス事業」などについて意見を述べた。その結果、主張がずいぶん反映され、協議会に委員として出席することの手ごたえを感じた。父母連と同じく区連協からも「地域福祉推進協議会こども部会」に委員を出しており、よりよい子育てのために主張していきたい。

3. 2009年度活動方針案について

議案書P39参照

・今年度、保育課からの推薦依頼に基づき「文京区基本構想策定協議会」と「地域福祉推進協議会こども部会」に団体推薦委員を推薦したことを反映して5.の項目を新たに加えた。
・その他の項目に特に変化はない。10.の項目は、定例会の会場として男女平等センターを使用する関係上入れているもの。
・活動方針案について、拍手にて承認

4. 2008年度会計報告と2009年度予算案について

2008年度会計報告：P11参照

・拍手にて承認

2009年度予算案：P40参照

・拍手にて承認

会計担当の藍染保育園より問題提起のあった会計資料の保管期限について運営委員で協議の結果、3年間の保存（それ以前は廃棄可）を提案したい。

・拍手にて承認

5. 2009年度父母連運営委員の選出について

①候補者の所信表明

・森山さん（本駒南）

父母連からの団体推薦委員として「文京区基本構想策定協議会」に参加している。父母連の活動と関連が深いことから運営委員に立候補した。ご協力をお願いする。

・楠田さん（こひなた）

父母連からの団体推薦委員として「地域福祉推進協議会こども部会」に参加している。子ども部会は、今後5年間にわたる子育て支援計画を策定するものであり、保育園保護者への影響も大きい。皆さんの意見を反映できるよう頑張りたい。

・柏原さん（こひなた）

今年が保育園生活の最後の年になる。父母連の活動は初めてだが、子供たちのために力になればと思う。

・林さん（こひなた）

父母連の活動は初めてだが、何かお手伝いできればという思いで立候補した。

・高橋さん（キッズソフィア・白山）

キッズソフィア・白山は開設して3年目だが、まだまだ問題が多い。問題の解決のためにはキッズ保護者会と父母連の連携が必要、そのために協力していきたい。また、キッズ白山の問題が文京区の保育の問題とどう関係していくか、自分なりに勉強したいと思っている。

・紋谷さん（本駒南）

父母連を通じた保護者の情報交換の意義は大きいと感じている。今まで保護者会や父母連にお世話になったので、多少でも恩返しできればというつもりで立候補した。

・佐藤さん（柳町子どもの森：個人会員）

「柳町子どもの森」は幼保一元化園で、保護者会の型式（柳町ではPTAという）も他の保育園とは異なっているが、父母連を通じて情報を共有したい。

・亀山さん（久堅）・・・メッセージ代読

3年前に父母連に関わった。父母連は、広く情報共有することに意義があると思うので、できる範囲でお手伝いしたい。

・以上の運営委員立候補に対し、拍手にて承認。また、新会長を含む運営委員の役割分担（担当）については、総会後に運営委員の間で協議し、次回定例会までに決定することとなった。

6. 各園担当係について

以下の通り決定した。

- ・ 行事：向丘、青柳、こひなた、水道
- ・ あり方協議：本駒南、千石、しおみ
- ・ 広報：千石西、駒込、本駒込、久堅
- ・ アンケート：目白台
- ・ 会場・会計監査：本郷
- ・ 会計：藍染
- ・ ML 管理：どんぐり
- ・ 事務：さしがや
- ・ HP 管理：キッズソフィア・白山

7. キッズソフィア・白山保育園について

- ・ 保護者会の現会長から発言

キッズソフィア・白山は、民間企業（㈱パソナフォスター）が運営する園として3年目を迎える。児童数38（世帯数では37）とこじんまりした園だが、運営形態が他の認可園と違うため問題点が多い。父母連の協力も得て区への働きかけなどしてここまでやってきたが、やはり一番の問題は保育士の大量退職が2年連続で起こったこと。これは、運営会社と保育士における民間ゆえの契約に係る問題とも言えるが、子供たちへの影響も大きい。また、年齢別にみると、乳児クラス（0～3歳）の定員は埋まっているが、幼児クラス（4,5歳）の定員があいている。これは、年中、年長クラスになると、保護者が就学を意識して、事前教育への影響を懸念する表れなのかよくわからないが……。こうした問題点や状況に対し、キッズの保護者の意識レベルに差があるのも事実だが、今年度は各クラスから役員を選出し、保護者会の末端まで意思疎通が図れる体制を作っており、引き続き父母連と連携していきたいと考えている。

- ・ 保護者会の前会長から発言

2年連続の保育士の大量退職という事態を受けて、昨年度末に保育士留任を求める区長宛の署名活動を展開した。父母連に関係する方々にもご協力いただき最終的に約700名の署名が集まったが、区長宛の署名は突き詰めれば保育課あての署名と変わらない。このため、今年度は目先を変えて区議会に対する署名活動を予定しているので、引き続きご協力をお願いしたい。

また、キッズ白山は退園・転園が多い園で、何か問題が起こっても、古い経緯がわからなくなるおそれがあるので、キッズ白山に関係した保護者を中心に「見守る会」を立ち上げた。その他、何かあれば、キッズ白山から運営委員（高橋さん）が出ているので、ご連絡いただきたい。

8. 2009年度父母連名簿作成について

依頼内容は、父母連HPの名簿フォーマット参照。

9. 質疑・応答

- ・ 2009年度の定例会のスケジュールや保育担当の予定（ローテーション）は決定しているのか。
→次回定例会までに決定する。
- ・ 藍染：次回の定例会で会費（5,000円）を徴収するので準備をお願いしたい。

次回日時（決定）

日時：6月14日（日）10:00～12:00

場所：男女平等センター

定例会担当園：さしがや、青柳・・・9時30分集合

<次々回定例会>

日時：7月12日（日）10：00～12：00

場所：男女平等センター
